

平成 25 年度 附属学校研究支援経費による研究成果概要報告書

報告者氏名・所属	永井貴之・北海道教育大学附属函館小学校
研究期間	平成25年6月～平成26年3月
プロジェクトの名称	幼・小・中12年間の一貫教育実現プロジェクト
プロジェクト担当者 (氏名・所属・職) ※代表者に○を付すこと	○ 若竹淳一・附属函館小学校・教諭 阿部 智・附属函館小学校・教諭 市川洋二・附属函館小学校・教諭 檜山 聡・附属函館小学校・副校長 松田賢治・函館校・准教授
成 果 の 概 要	
<p>有識者会議の答申から小・中の一貫教育の推進が求められている。函館キャンパスは附属幼稚園があり、幼・小・中12年間の連絡進学制度も確立され、一貫教育の具体的な推進を求められている。しかし、単発の行事や授業交流は行ってきたが、12年間の一貫教育については、研究を深める必要があった。そこで、幼・小・中12年間の一貫教育研究校である島根大学教育学部研究大会参加を計画したが、日程が合わなかったため、HATOプロジェクトで連携している東京学芸大学附属竹早小学校と大阪教育大学附属平野小学校の視察を行った。</p> <p>東京学芸大学附属竹早小学校では授業参観を行うとともに、「幼・小・中連携カリキュラム」についての説明を受け、協議を行った。その中では「子供の学びの姿から考える」という共通の視点で学校間の意識の共有を図ったこと、授業づくりを通じて円滑な連携を図ったことを得ることができた。</p> <p>また、大阪教育大学附属平野小学校では「生涯発達の視点に基づく校種間連携型一貫教育」というテーマで行っている共同研究について説明を受け、協議を行った。研究組織や研究計画を工夫し、年間の共同研究機会を確保していることが参考となった。</p>	
成 果 の 公 表 の 状 況	
特になし	
教 育 現 場 で 活 用 可 能 な 分 野 等	
小中一貫教育推進事業や各キャンパスで実施するフォーラムの開催に向けて、副校園長や主幹教諭、研究部長が研究推進について協議する際に活用可能である。	
配付可能な資料の有無	特になし
ダウンロード可能なドキュメント	特になし
問い合わせ先	責任者：永井貴之（小学校副校長） 電 話：0138-46-2235 FAX：0138-47-7376 mail：nagai.takayuki@h.hokkyodai.ac.jp